



2021年1月5日

各 位

会 社 名 エステールホールディングス株式会社

代表者名 代表取締役社長 丸山 雅史  
(コード 7872 東証第一部)

問合せ先 取締役管理本部長 河合 瑞人  
(電 話 03-5777-5120)

## 連結子会社の吸収合併に関するお知らせ

当社は、本日、当社の完全子会社であるヴィレッジヴァンガードブレース株式会社(以下、「VVP社」といいます。)を吸収合併することを決定しましたので、お知らせいたします。

なお、本合併は、100%子会社の吸収合併であるため、開示事項・内容を一部省略しております。

記

### 1. 合併の目的

VVP社は、2017年6月、株式会社ヴィレッジヴァンガードコーポレーション(以下、「VV社」といいます。)から飲食店事業および食品販売事業を承継する受け皿会社として設立した当社連結子会社です。飲食店事業および食品販売事業の承継後は、当社が発行済株式の90%、VV社が10%を保有し、両者が協調して事業を運営してまいりましたが、昨年12月、当社がVV社の有する株式の全部を取得し、当社の完全子会社となりました。

VVP社は、食べるコトの楽しさを提案する食料品店「こととや」および「HOME COMING」、プレミアムハンバーガーショップ「ヴィレッジヴァンガードダイナー」等を経営しております。これらの事業はいずれも、長引く新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、継続的な利益体質の構築に時間がかかっていることから、経営資源を集中し迅速に事業の立て直しを図るべく、当社に吸収合併することといたしました。

なお、当社は飲食店事業および食品販売事業を将来における当社グループの柱のひとつに育てたいと考えており、収益力の立て直しを図った後、改めて事業会社として分割する予定であります。

### 2. 合併の要旨

#### (1) 合併の日程

取締役会決議日(当社およびVVP社)	2021年1月5日
吸収合併契約締結日	2021年1月5日
吸収合併の効力発生日	2021年3月1日(予定)

(注) 本合併は、当社においては会社法第 796 条第 2 項、VVP 社においては会社法第 784 条第 1 項に基づき、それぞれ吸収合併契約に関する株主総会の承認を得ることなく行います。

(2) 合併の方式

当社を存続会社とする吸収合併で、VVP 社は解散いたします。

(3) 合併に係る割当ての内容

該当事項はありません。

(4) 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

3. 合併当事会社の概要 (2020 年 3 月 31 日現在)

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社
1.名称	エステールホールディングス株式会社	ヴィレッジヴァンガードプレース株式会社
2.所在地	東京都港区虎ノ門四丁目 3 番 13 号	東京都港区虎ノ門四丁目 3 番 13 号
3.代表者の役職・氏名	代表取締役社長 丸山 雅史	代表取締役社長 川端 良敬
4.事業内容	宝石（原鉱石を含む）の輸入及び宝石・貴金属の製造加工、ジュエリー専門店チェーン事業、並びに宝石・宝飾品の通信販売会社への卸売	飲食店事業および食品販売事業
5.資本金	1,571 百万円	10 百万円
6.設立年月日	昭和 21 年 9 月 4 日	平成 29 年 6 月 20 日
7.発行済株式数	11,459,223 株	200 株
8.決算期	3 月 31 日	3 月 31 日
9.大株主及び持株比率	丸山 朝 25.05 % 株式会社桑山 4.36 % エステールホールディングス取引先持株会 3.12% 丸山 雅史 2.97% 丸山 範子 2.93 %	エステールホールディングス株式会社 90% 株式会社ヴィレッジヴァンガードコーポレーション 10%
10.純資産（△は損失）	14,138 百万円(連結)	△1,085 百万円
11.総資産	34,699 百万円(連結)	1,116 百万円
12.1 株当たり純資産（△は損失）	1,316.33 円(連結)	△5,425,154.47 円
13.売上高	32,172 百万円(連結)	1,928 百万円

14.営業利益（△は損失）	1,370 百万円(連結)	△416 百万円
15.経常利益（△は損失）	1,385 百万円(連結)	△421 百万円
16.親会社株主に帰属する当期純利益（△は損失）	620 百万円(連結)	△467 百万円
17.1 株当たり当期純利益（△は損失）	58.37 円(連結)	△2,336,696.78 円

（注1）持株比率は、発行済株式総数から自己株式（831,353 株）を控除して計算しております。

#### 4. 合併後の状況

本合併による当社の商号、事業内容、本店所在地、代表者、資本金の額及び決算期の変更はありません。

#### 5. 今後の見通し

本合併は、当社による連結子会社の吸収合併となるため、本合併による2021年3月期連結業績への影響は、現在精査中です。

今後の見通しについて公表すべき事項が生じた場合には、明らかになり次第お知らせいたします。

以上